



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 安楽亭

コード番号 7562 URL <http://www.anrakutei.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 柳 時機

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務人事部長

(氏名) 本多 英明

TEL 048-859-0555

四半期報告書提出予定日 平成25年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	4,270	10.3	153	—	139	—	108	—
25年3月期第1四半期	3,872	5.3	△10	—	△32	—	△79	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 100百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △89百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	5.09	5.00
25年3月期第1四半期	△3.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	13,725	5,149	37.5
25年3月期	13,927	5,049	36.2

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 5,143百万円 25年3月期 5,043百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,500	5.1	300	552.2	250	—	200	—	9.35
通期	16,500	2.0	400	115.1	310	31.9	200	△34.6	9.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
- ② ①以外の会計方針の変更 ： 無
- ③ 会計上の見積りの変更 ： 無
- ④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

26年3月期1Q	21,504,347 株	25年3月期	21,504,347 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期1Q	111,437 株	25年3月期	111,437 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期1Q	21,392,910 株	25年3月期1Q	21,395,348 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新政権下における新たな経済・金融政策への期待感が高まり、景況感が徐々に改善したものの、消費税増税、欧州における経済不安、海外の景気減速懸念等もあり、先行きは引き続き不透明感が残る状況であります。

外食産業におきましても、消費マインドが改善の兆しを見せているものの、業種業態を超えた顧客確保の競争は激しさを増しており、経営環境は依然として厳しい状態が続いております。

このような状況の下、当社グループの主力である焼き肉業界は近場のレジャーとしての需要が高まり順調に推移いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高42億70百万円（対前年同期比10.3%増）、営業利益1億53百万円（前年同期は10百万円の損失）、経常利益1億39百万円（前年同期は32百万円の損失）、四半期純利益1億8百万円（前年同期は79百万円の損失）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 安楽亭業態

安楽亭業態の当第1四半期連結会計期間末の店舗数は199店舗であります。内訳は直営160店舗、暖簾5店舗、F C 34店舗であります。

販売促進並びに商品開発につきましては、「笑顔満開フェア!」、「わいわい!GWおでかけクーポンフェア」、「スポーツ家族応援フェア」等、安楽亭の楽しさを伝えるフェアや期間限定のマンゴーデザート等のメニュー作りを行ってまいりました。

以上の結果、安楽亭業態の当第1四半期連結累計期間の売上高は36億34百万円（対前年同期比10.7%増）となり、セグメント利益（営業利益）は2億45百万円（対前年同期比136.3%増）となりました。

② 七輪房業態

七輪房業態の当第1四半期連結会計期間末の店舗数は23店舗であります。内訳は直営21店舗、F C 2店舗であります。

販売促進並びに商品開発につきましては、「春のお祝い祭り」、「初夏の行楽焼肉フェア」、「生ビールチャレンジ祭」等、七輪房の楽しさを伝えるフェアを開催してまいりました。

以上の結果、七輪房業態の当第1四半期連結累計期間の売上高は4億88百万円（対前年同期比9.8%増）となり、セグメント利益（営業利益）は42百万円（対前年同期比59.9%増）となりました。

③ その他業態

その他業態の当第1四半期連結会計期末の店舗数は16店舗であります。内訳は、暖簾1店舗を直営化した結果、直営9店舗、暖簾1店舗、F C 6店舗であります。

なお、その他業態には、「からくに屋（焼肉）」、「楽コンセプト（焼肉）」、「まんぼく（焼肉）」、「国産牛カルビ本舗安楽亭（焼肉）」、「和牛カルビ屋（焼肉）」、「春秋亭（和食）」、「上海菜館（中華）」、「龍饗（中華）」、「カフェビーンズ（喫茶）」、「AGRICOCO（イタリアンカフェ）」を含んでおります。

以上の結果、その他業態の当第1四半期連結累計期間の売上高は1億47百万円（対前年同期比3.7%増）となり、セグメント損失（営業損失）は2百万円（前年同期はセグメント損失13百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ2億2百万円減少し、137億25百万円となりました。これは主に、現金及び預金や売掛金が減少したこと、有形固定資産の減価償却等が要因です。負債は、前連結会計年度末に比べ3億2百万円減少し、85億75百万円となりました。これは主に、借入金の減少、未払法人税等の減少等が要因です。純資産は、前連結会計年度末に比べ99百万円増加し、51億49百万円となりました。これは主に、四半期純利益の計上によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の業績につきましては、現時点では平成25年5月10日に公表いたしました業績予想から変更しておりません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,349,391	1,329,462
受取手形及び売掛金	349,778	281,366
商品及び製品	99,118	110,742
仕掛品	877	1,962
原材料及び貯蔵品	230,831	295,845
前払費用	202,822	199,509
繰延税金資産	78,741	72,875
その他	175,260	91,750
流動資産合計	2,486,822	2,383,514
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,399,785	2,344,904
機械装置及び運搬具（純額）	17,193	23,554
工具、器具及び備品（純額）	180,193	168,696
土地	5,627,685	5,627,685
リース資産（純額）	20,393	18,799
有形固定資産合計	8,245,251	8,183,640
無形固定資産	103,027	104,549
投資その他の資産		
投資有価証券	82,914	74,393
長期貸付金	883,532	871,272
長期前払費用	23,188	27,093
繰延税金資産	10,065	9,894
敷金及び保証金	2,765,966	2,744,859
その他	63,935	63,224
貸倒引当金	△736,772	△736,563
投資その他の資産合計	3,092,830	3,054,173
固定資産合計	11,441,109	11,342,364
資産合計	13,927,931	13,725,878

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	526,125	488,837
短期借入金	6,145,601	5,940,397
リース債務	8,875	8,875
割賦未払金	6,961	1,764
未払金	249,297	258,729
設備関係未払金	19,092	20,898
未払費用	495,523	531,609
未払法人税等	123,561	34,524
未払消費税等	94,716	80,062
賞与引当金	64,124	42,062
転貸損失引当金	3,217	3,217
その他	497,673	512,552
流動負債合計	8,234,770	7,923,530
固定負債		
リース債務	21,901	19,682
長期割賦未払金	389	7,569
繰延税金負債	116,278	116,545
退職給付引当金	133,637	134,962
役員退職慰労引当金	270,791	274,249
転貸損失引当金	28,149	27,345
その他	72,034	72,034
固定負債合計	643,180	652,389
負債合計	8,877,951	8,575,919
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,182,385	3,182,385
資本剰余金	2,537,261	2,537,261
利益剰余金	△602,977	△494,019
自己株式	△67,273	△67,273
株主資本合計	5,049,395	5,158,354
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△6,116	△14,935
その他の包括利益累計額合計	△6,116	△14,935
新株予約権	6,700	6,540
純資産合計	5,049,979	5,149,959
負債純資産合計	13,927,931	13,725,878

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第 1 四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 6 月30日)
売上高	3,872,024	4,270,992
売上原価	1,409,270	1,558,141
売上総利益	2,462,753	2,712,851
販売費及び一般管理費	2,473,115	2,559,701
営業利益又は営業損失 (△)	△10,361	153,149
営業外収益		
受取利息	8,404	8,129
受取配当金	983	990
受取地代家賃	2,671	2,764
貸倒引当金戻入額	158	179
その他	9,560	13,865
営業外収益合計	21,779	25,929
営業外費用		
支払利息	40,787	36,487
その他	3,208	2,967
営業外費用合計	43,995	39,455
経常利益又は経常損失 (△)	△32,578	139,623
特別利益		
固定資産売却益	476	—
特別利益合計	476	—
特別損失		
固定資産除却損	7	1,671
減損損失	23,632	—
賃貸借契約解約損	4,632	174
特別損失合計	28,272	1,846
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失 (△)	△60,375	137,777
法人税、住民税及び事業税	16,620	22,781
法人税等調整額	2,657	6,037
法人税等合計	19,277	28,818
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△79,653	108,958
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△79,653	108,958

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△79,653	108,958
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,257	△8,819
その他の包括利益合計	△10,257	△8,819
四半期包括利益	△89,911	100,139
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△89,911	100,139

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注)2
	安楽亭業態	七輪房業態	その他業態	計			
売上高							
外部顧客への売上高	3,284,392	445,327	142,303	3,872,024	3,872,024	—	3,872,024
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,284,392	445,327	142,303	3,872,024	3,872,024	—	3,872,024
セグメント利益又は 損失(△)	103,963	26,819	△13,991	116,792	116,792	△127,154	△10,361

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「安楽亭業態」セグメントにおいて、減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては116千円であります。

報告セグメントに帰属しない全社資産について、減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては23,516千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注)2
	安楽亭業態	七輪房業態	その他業態	計			
売上高							
外部顧客への売上高	3,634,680	488,787	147,525	4,270,992	4,270,992	—	4,270,992
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,634,680	488,787	147,525	4,270,992	4,270,992	—	4,270,992
セグメント利益又は 損失(△)	245,673	42,887	△2,933	285,627	285,627	△132,478	153,149

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。